

# 6月の園だより

☆園長の言葉☆

平成 29 年度 竜光保育園 第 625 号

今月に入っても、梅雨の気配が一向に感じられない晴天の日が続き、水不足の懸念さえ聞こえてきました。今夏は、“猛暑”だという予報もあり、早い時期からの熱中症対策や節水などを互いに心がけたいものです。

さて、子育て環境の充実度をNPO法人が順位付する2016年度の「次世代育成環境ランキング」で、北九州市が政令市部門の中で6年連続の1位になりました。これは、男女共同参画に取り組むNPO法人「エガリテ大手前」（東京）が、「小児医療」「児童福祉」等7項目ごとに国の統計等を分析した上での評価だそうです。「小児医療」で1位となった他、「乳幼児保育」や「出産環境」の項目が毎年上位にランクされています。この評価は「乳幼児保育」のみの評価を表したものではありませんが、北九州市の「乳幼児保育」の質の高さは以前から有名でした。例えば、今では多くの地方自治体が採り入れている子どもたちの栄養価やバランスなどの水準維持のために導入されている「統一献立」も、市保育所連盟と行政とが検討に検討を重ね、昭和45年、全国に先駆けて実施されるようになった他、国が各年齢ごとに保育士配置基準を定めていますが、1、2歳児の保育士の配置基準において「子ども6人について保育士1人」と規定しているのに対して「子ども5人について保育士1人」とし、国基準を上回る独自基準を設け手厚い保育を実施しています。その他、毎年数多くの専門的な研修会を実施し保育の質を高めたり、全国私立保育園連盟の会長や全国保育士会会長などの要職に就かれた先生を数多く輩出し、国や市との折衝にも力を注いできた歴史があります。

「保育なんてどこもいっしょでは…」と思っている方もいらっしゃるかもしれませんが、同じ福岡県の市町村の中ですら違います。当たり前と思って享受していた北九州市の保育の内容そして質が、この度の評価によって改めて再認識させられたことです。この評価が驕りや慢心となつては元も子もありませんが、先達の先生方が子どもたちの心身ともに健やかな成長を願いご苦労され培ってきた保育が間違っていなかったのだという確信へとつながった嬉しい一報であり、この北九州市の保育理念を後世までバトンタッチしていかなばならぬ責務も感じた事でした。

～5月のお誕生会風景～

## 6月の行事予定

- 6月2日(金)虫歯のない方のおほめ会
- 6日(火)体操教室
- 15日(木)身体測定
- 20日(火)体操教室
- 23日(金)誕生会
- 24日(土)保育参観・給食試食会
- 27日(火)東谷ランランランド観劇会  
(さくら・うめ・もも組)
- 中旬 避難訓練

お知らせ

## 先生の広場 vol.2 まるのりえ先生



- ☆Q.1「好きな言葉」は？  
A. “ありがとう”
- ☆Q.2「 Motto (普段から心がけている事)」は？ A. “笑顔”
- ☆Q.3「好きな芸能人」は？  
A. “小泉今日子” “佐藤浩一”
- ☆Q.4「保育士を志望したのは」？  
A. “5歳の時からの夢でした♡”

日吉先生 渾身のマジックショーに大興奮の子ども達



お花のゲートをつくって「ハイポーズ」

～“森の家”でのお泊り みんなちょっぴり成長したね～



☆もも組の広津麻紀先生が一身上の都合により5月末日を以て退職されました。後任として平山敬(さとし)先生が同組に入ることとなりました。宜しくお願ひ致します。



## クラスだより

5月に種まきをした“あさがお”がぐんぐん大きくなり、毎日生長を楽しみにしている子どもたち。《お泊り保育》ではお家の方と離れ、色々な経験をして“ちょっぴり”たくましくなった気がします。梅雨に入り雨の日も多くなりますが、お散歩や生物の観察など、この時期ならではの遊びを工夫しながら楽しみたいと思います。

### うめ組

クラスのお友だちが10人となり、ちょっぴり寂しくなったうめ組ですが、新しいクラスにも慣れ、少しずつ自分の思いを伝えたり、お友だちに優しくしてあげる姿が見られるようになりました。これから暑くなるので、熱中症などに十分気をつけながら過ごしたいと思います。

### もも組

ここちよい日が続くなか、子どもたちは外を眺めては互いに、「外に出て遊ぼうよ。」と誘い合っています。外に出るときは、自分で帽子をかぶったり、お友だちを待ってあげたりするなど、もも組になって出来るようなことが少しずつ増えてきました。子どもたちの自発的な思いや活動を大切に見守り、時には手助けをしながら楽しく過ごしていきたいと思います。

### たんぼぼ組

たんぼぼ組になって早や2ヵ月。新しい担任や生活にも慣れ、楽しく毎日過ごしています。雨が多くうっとうしくなるこの季節は、外遊びもむずかしくなりますが、室内でも十分に体を動かせるような環境づくりや遊びを取り入れたりして、楽しく梅雨を過ごしたいと思います。

### すみれ組1歳児

ようやく、新しい環境や担任にも慣れ、落ち着いて日々を過ごしている子どもたち。戸外遊びを好み、砂場や遊具で身体を十分に動かし楽しんでいます。子どもたちがいっそうのびのびと遊べるような環境づくりにつとめていきたいです。

### すみれ組0歳児

近頃では、自分の名前を呼ばれると手を挙げたり、笑顔で応えてくれたりする子どもたち。絵本の『いない いない ばあ』が大好きで、読み聞かせをすると一緒に“ばあ!”と声に出したりするなど喜んで見えています。梅雨のこの時期、室内で過ごすことが多くなりますが、《わらべうた》や《ふれあい遊び》をするなどして、十分に楽しみたいと思います。

